

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月30日

計画の名称	熊取町における安全・安心な魅力あるまちづくり(その2)(重点)(防災・安全)												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	熊取町												
計画の目標	本町においては、開設後20年以上経過した公園が全体の半数を占めており、同時に公園施設も一斉に老朽化を迎え、安全・安心のためにも対応を迫られることになることから、公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築・更新を実施し、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保や、公園施設に係るトータルコストの低減を図り、快適な公園づくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	306	A	306	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合の増加 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合(%) (改築・更新済み公園施設数)/(長寿命化対象公園数)	47%	71%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H29	H30	H31	R02	R03					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	熊取町	直接	熊取町	-	-	A1-1熊取町公園施設長寿命化対策支援事業(重点)	公園施設の改築・更新(12公園)	熊取町						304		策定済		
	A12-002	公園	一般	熊取町	直接	熊取町	-	-	A1-2熊取町公園施設長寿命化計画策定調査(重点)	長寿命化計画策定(1公園)	熊取町						2		-		
											小計							306			
											合計								306		

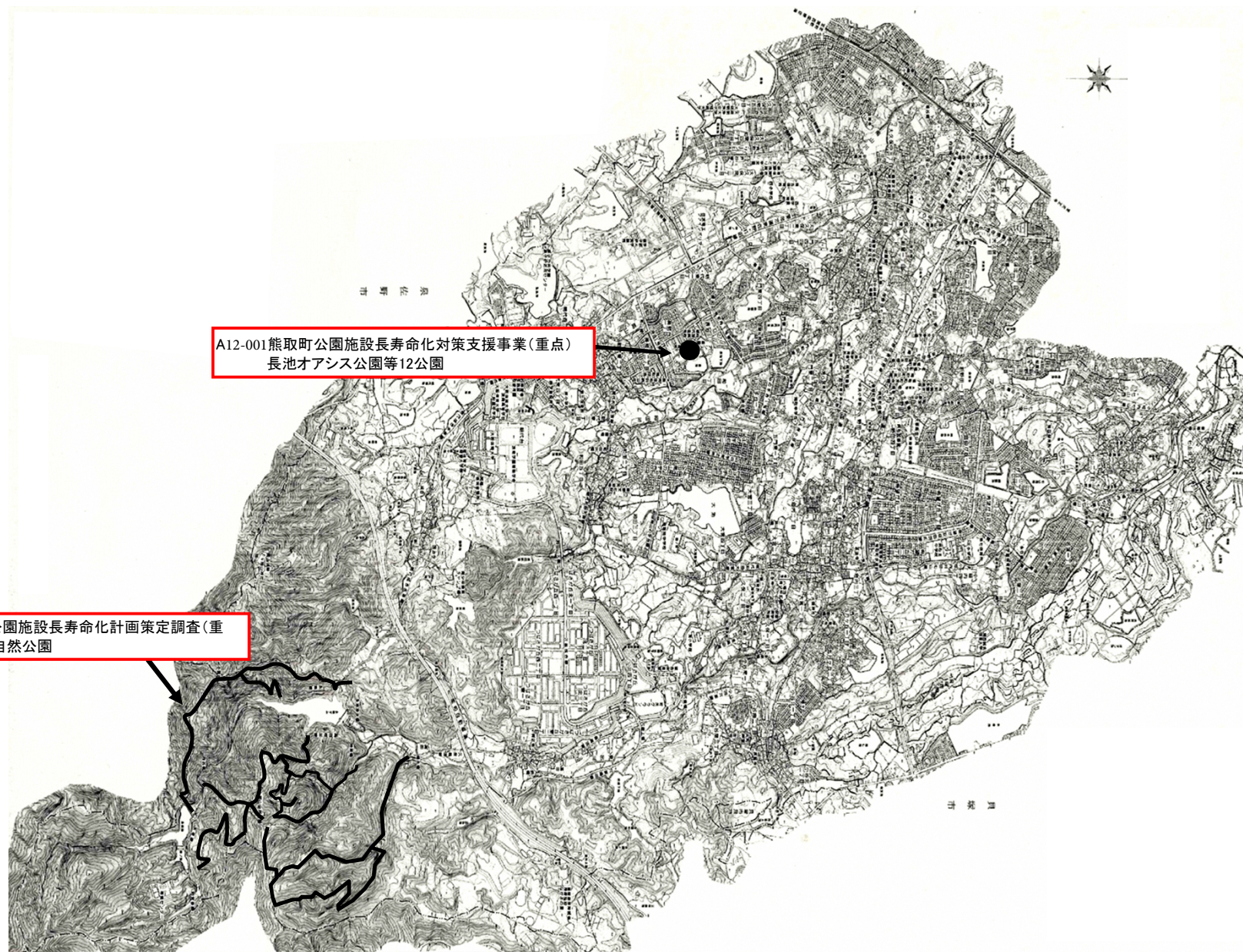
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	1	6			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	1	6			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	1	6			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	熊取町における安全・安心な魅力あるまちづくり（その2）（重点）（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成33年度（5年間）	交付対象	熊取町



事前評価チェックシート

計画の名称： 熊取町における安全・安心な魅力あるまちづくり（その2）（重点）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○